

# 第 1 消防体制の現況

## 第1 消防体制の現況

### 1 消防組織

#### (1) 消防機関と人員

平成31年4月1日現在における市町の消防機関と人員の現況は、第1表のとおりである。

第1表 市町の消防組織数の現況

区 分		平30年 (4月1日)	平成31年 (4月1日)	対前年比	
				増減数	増減率
消防本部・署所	消防本部	13	13	0	0.0%
	消防署	37	38	1	0.0%
	出張所	78	77	▲1	0.0%
	消防職員	3,653	3,667	14	0.4%
	消防吏員	3,628	3,645	17	0.5%
消防団	消防団	30	30	0	0.0%
	分 団	547	546	▲1	0.0%
	消防団員	21,975	21,542	▲433	▲2%

近年の推移は、第2表及び第1図、第2図のとおりである。(ともに毎年4月1日時点)

消防吏員は、昨年度に比べ14名増加した。4年続けて増加しており、過去最多の人数となっている。

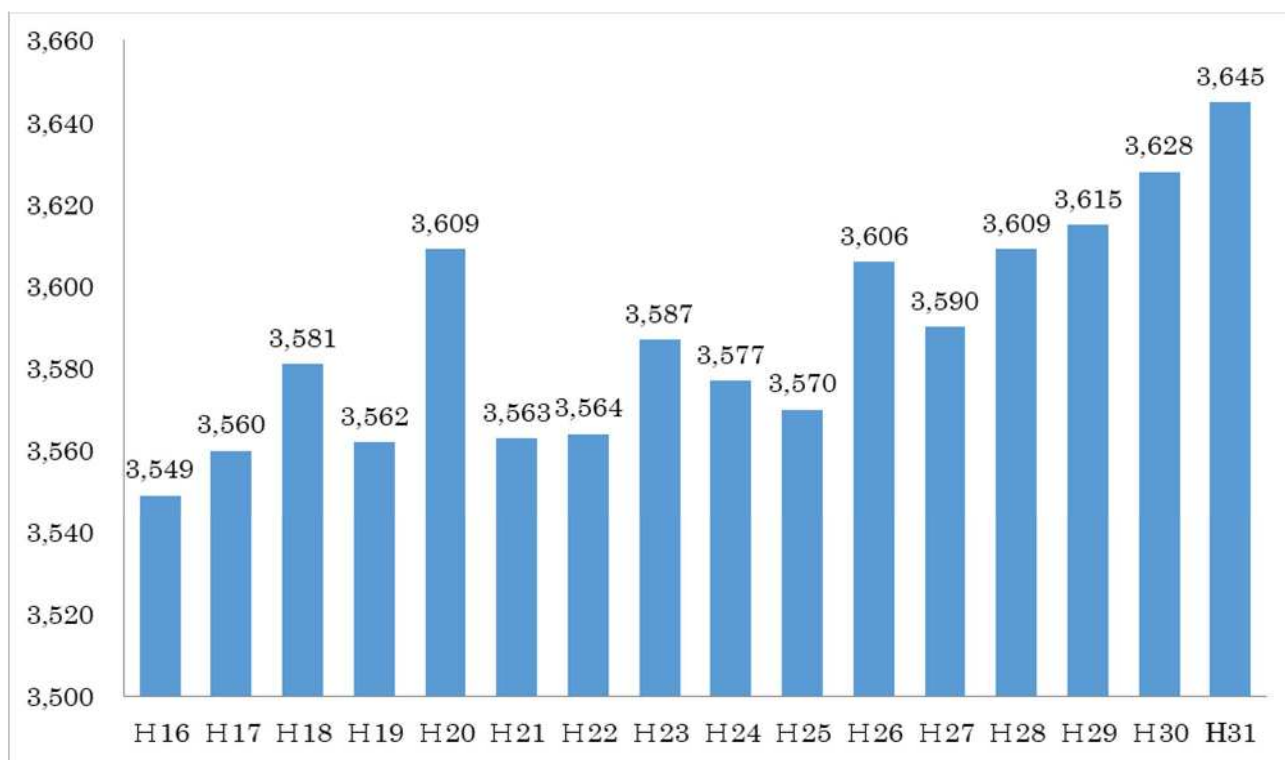
一方、消防団員は全国的な傾向と同じく、過去15年間で約6.9%の減少となっている。

第2表 市町の消防組織数の推移

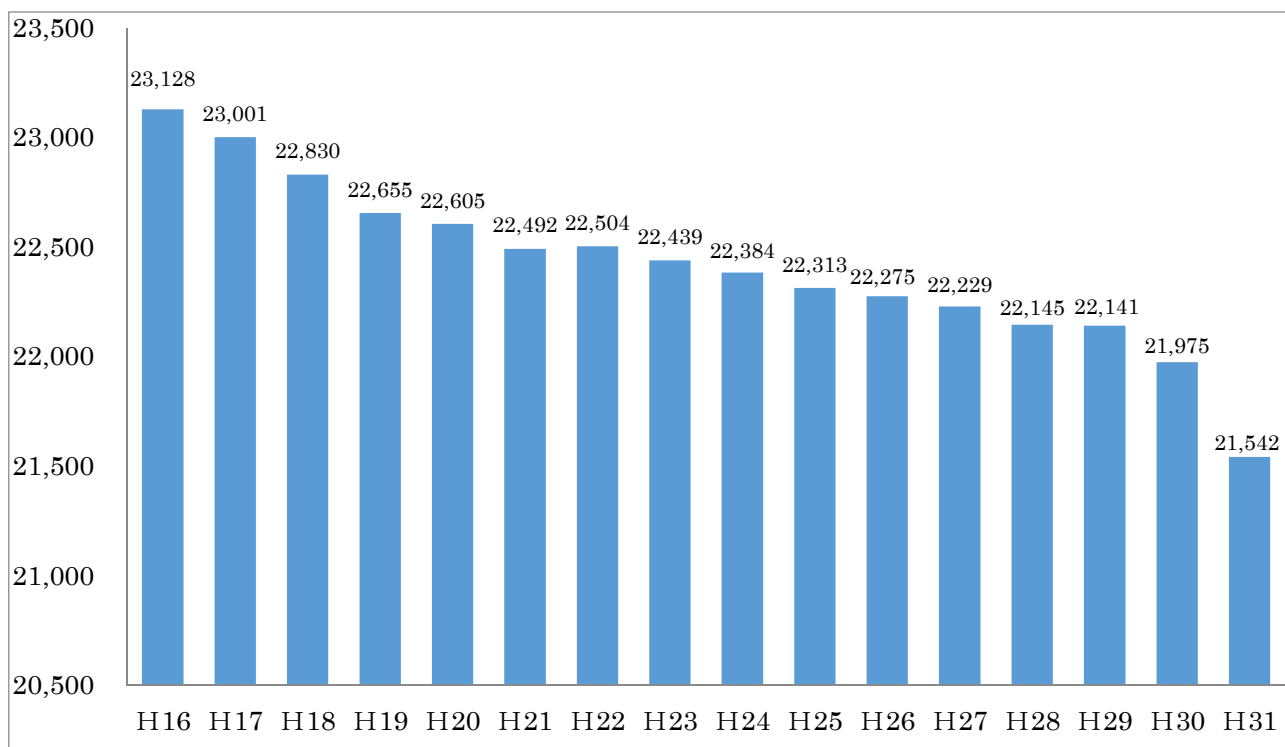
(毎年4月1日)

区 分	10年	15年	20年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	31年
消防本部	20	19	14	13	13	13	13	13	13	13
消防署	39	39	40	37	37	37	37	37	37	38
出張所	76	75	75	75	78	78	77	78	78	77
消防団	93	86	30	30	30	30	30	30	30	30
分 団	700	661	628	548	548	547	547	547	547	546

第1図 消防吏員数の推移 (毎年4月1日)



第2図 消防団員数の推移 (毎年4月1日)



(2) 消防本部・署

ア 市町の消防事務を統括する消防本部は、平成31年4月1日現在、県内に13本部あり、消防署は38署設置されている。13消防本部のうち、市町単独で消防本部を設置しているものが11あり、残りの2消防本部は地方自治法の規定に基づく地方公共団体の組合により設置している。

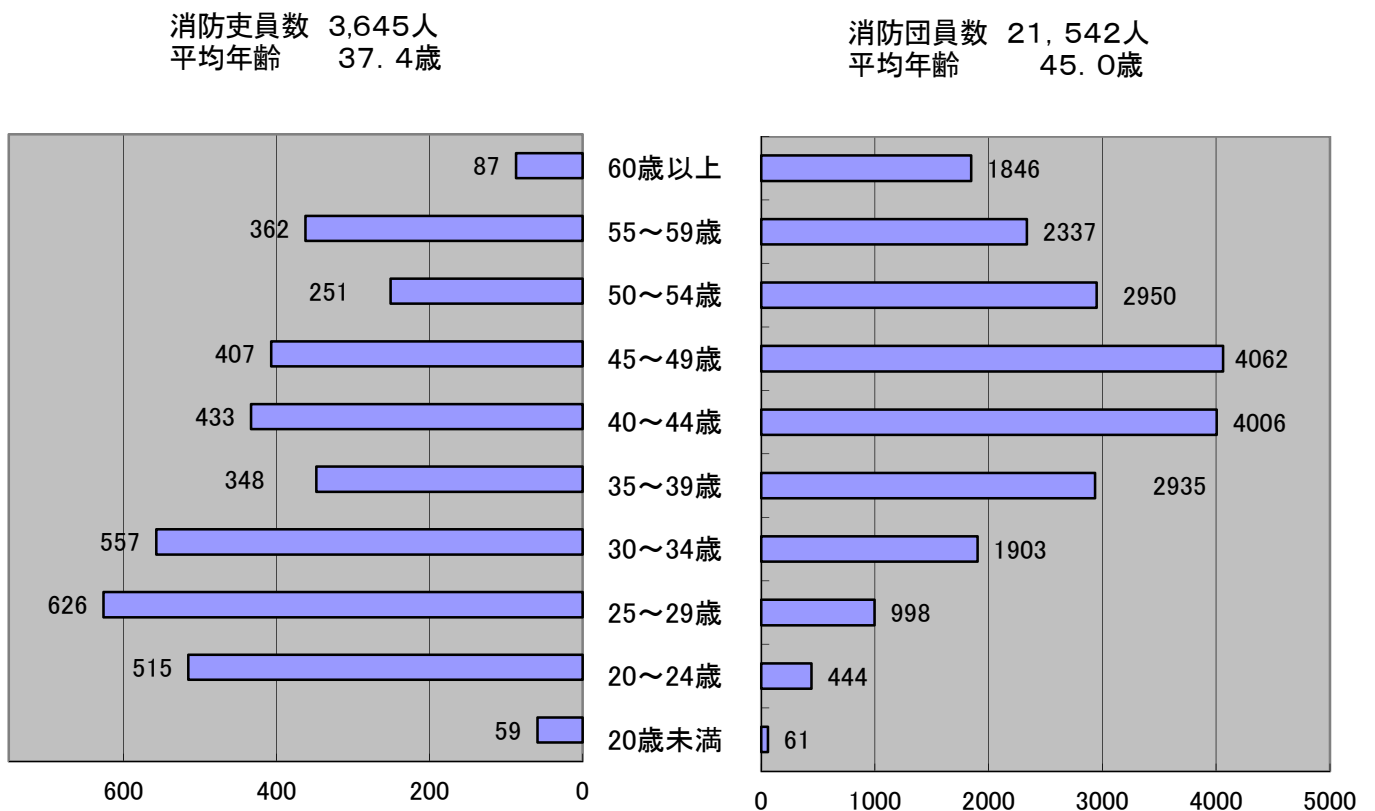
イ 消防吏員

消防職員のうち、階級を有し、制服を着用して消防活動等の消防事務に従事する消防吏員の数は、平成31年4月1日現在で3,645人となり、昨年に比べて17人の増加となった。

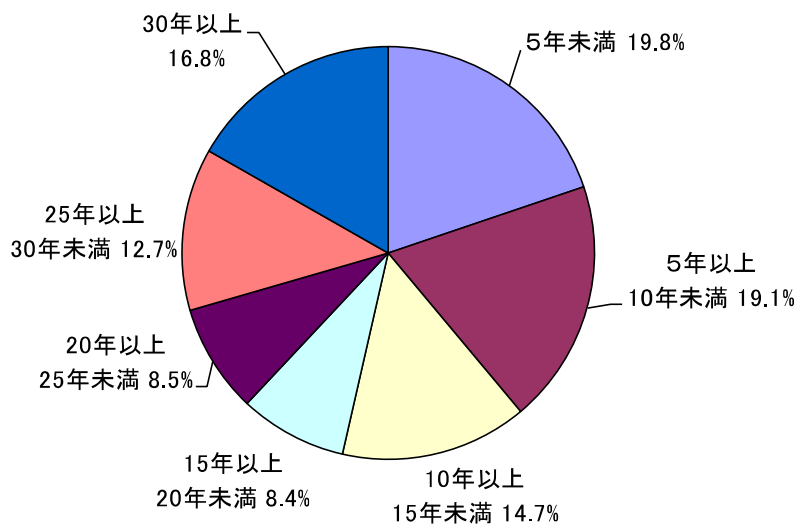
年齢構成は第3図のとおりである。50歳以上が全体の約2割となっており、あと数年は大量退職とそれに伴う大量採用が続く見込みである。また、在職年数別においても、25年以上の在職者が全体の約3割を占めている（第4図）。

なお、平均年齢は年々上昇が続いていたが、大量退職期を迎え新規採用者が増加していることから平成20年から低下傾向となっており、平成31年4月1日現在37.4歳となっている（第6図）。

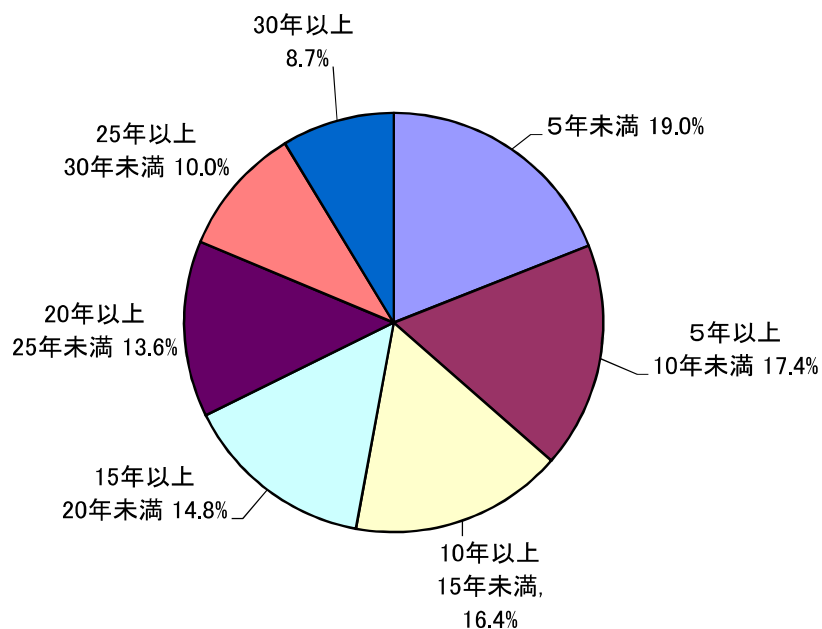
第3図 消防吏員・消防団員の年齢構成（平成31年4月1日現在）



第4図 消防吏員の在職年数別構成(平成31年4月1日現在)



第5図 消防団員の在職年数別構成(平成31年4月1日現在)



(3) 消防団

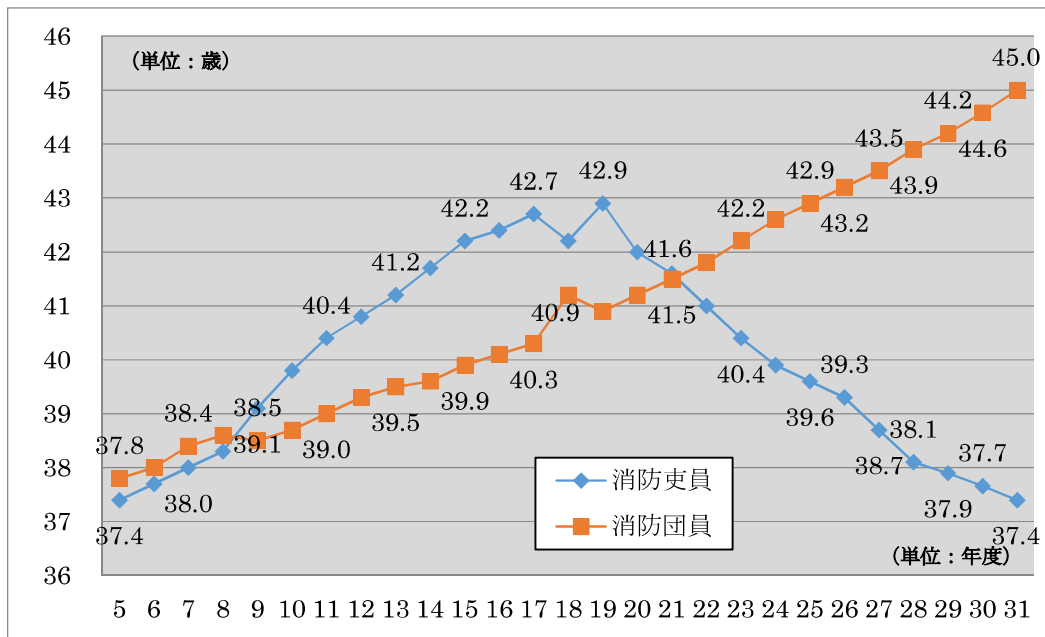
ア 県内の消防団は、平成31年4月1日現在で30消防団(546分団)が編成されており、広島市が各区に消防団を置く多団制をとっているが、他の市町では、1市町1団制をとっている。

## イ 消防団員

県内の消防団員数は、第2図のとおり年々減少傾向にあるが、平成31年4月1日現在においては、21,542人で前年より433人減少している。年齢構成別消防団員数は、第3図のとおりであり、在職年数別消防団員数は、第5図のとおりで在職10年未満の団員が全体の約40%を占めている。

また、平均年齢の推移は、第6図のとおりで、平成31年4月1日現在45.0歳となっており、上昇傾向にある。

第6図 消防吏員・消防団員の平均年齢の推移(各年度4月1日時点)



## 2 消防の常備化

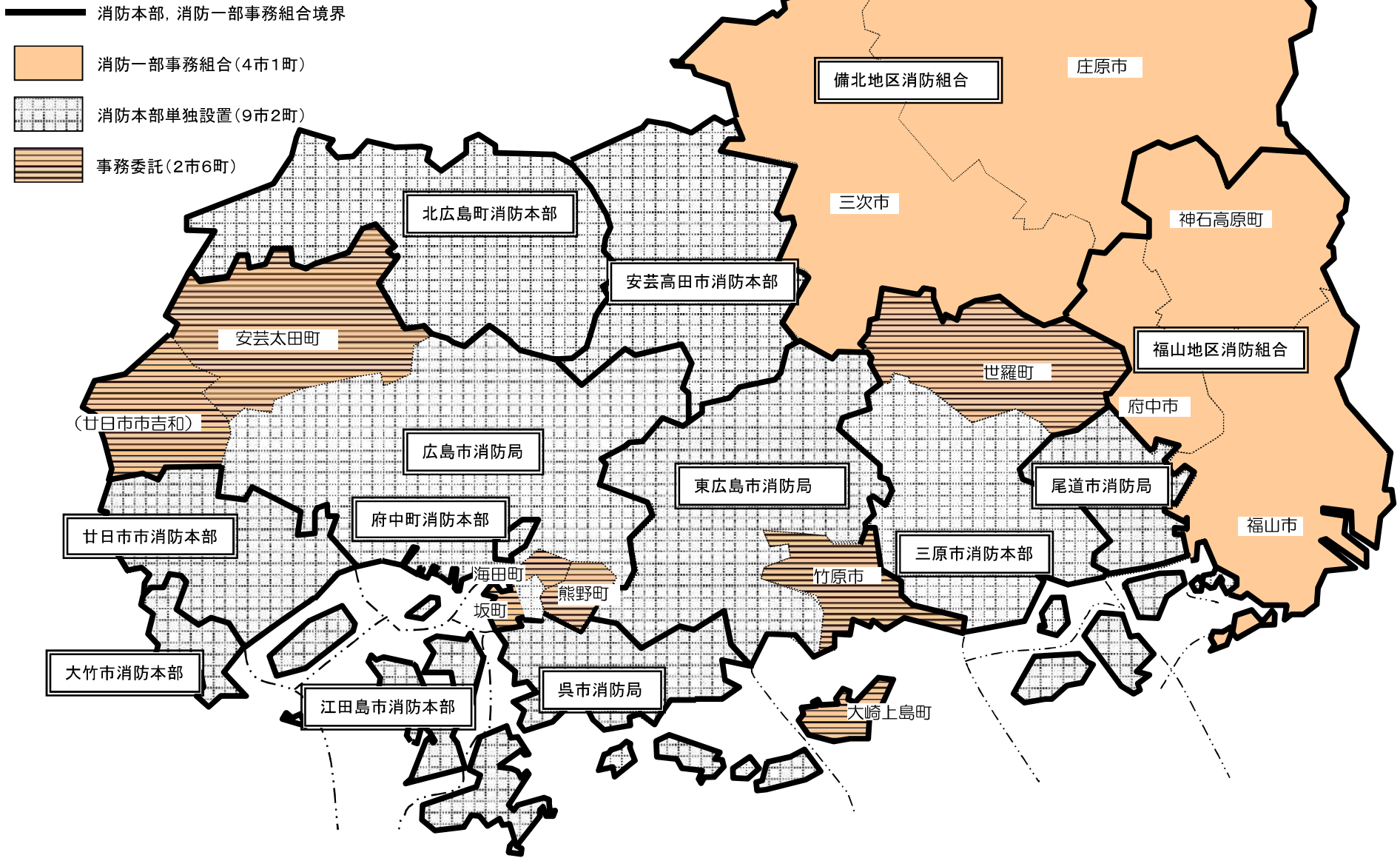
「消防本部及び消防署を置かなければならない市町村を定める政令」の指定を受け、消防本部及び消防署を設置している市町（一部事務組合及び事務委託によるものを含む。）は、23市町であり、常備化率は市町数で100%に達している。平成31年4月1日現在の状況は第3表及び第7図のとおりである。

第3表 常備化の状況

区 分		市	町	計
市 町 数		14	9	23
内 訳	単 独	9	2	11
	一部事務組合	4	1	5
	事務委託	2	6	8

☆内訳の合計が市町数と相違しているのは、廿日市市が、単独で消防本部を設置しつつ、市内の一部地域(吉和地区)について事務委託を行っていることにより二重に計上されているためである。

第7図 消防現況図（平成31年4月1日現在）



### 3 消防の広域応援体制

消防においても市町が単独で処理するよりも効率的であるとして、共同組織等又は相互に応援する広域消防体制の整備が進められている。その方法として、地方自治法の規定に基づく一部事務組合又は事務委託によるものと、消防組織法の規定に基づく消防相互応援協定によるものがある。

平成31年4月1日現在における県内市町による一部事務組合数、事務委託数は、第3表のとおりである。一方、消防相互応援協定については、昭和62年10月1日、大規模災害に備え、今までの応援協定を廃止（県外団体との協定を除く。）し、県内どの団体からも応援可能な広域消防相互応援協定として「広島県内広域消防相互応援協定」（平成29年6月1日改正）が締結された。この協定の特徴は次のとおりである。

- (1) 県内の市町及び消防組合が一本化した協定書により締結する。
- (2) 協定の実施区域は、県内全域とする。
- (3) 対象とする災害は、協定市町等の応援を必要とするすべての災害とする。
- (4) 応援要請がない場合であっても、必要があると認めた場合は、応援することができる。
- (5) 応援に要する経費は、現地調達物資を除き、原則として応援側が負担する。

また、高速道路における消防の特殊性から、県内のインターチェンジ所在団体により、平成5年10月26日付けで「広島県内高速道路消防相互応援協定」が締結されている。

広島市が平成2年5月16日から運航させている消防ヘリコプターについては、県内全市町村が平成2年3月7日付けで「広島県内航空消防応援協定」を締結している。また、広島県が平成8年7月11日から運行させている防災ヘリコプターについては、広島県、県内全市町村及び県内全消防組合が「広島県防災ヘリコプター応援協定」を締結している。

### 4 消防施設

市町の消防施設は、国が示す「消防力の整備指針」及び「消防水利の基準」を基準として、計画的に整備が進められている。

#### (1) 消防機械

消防機関における消防機械の保有数の推移は、第4表のとおりである。消防団においては、小型動力ポンプ等の整備により機動力の確保が図られている。

#### (2) 消防水利

消防水利は、火災鎮圧のためには消防機械と共に不可欠なものである。消防水利には、消火栓、防火水槽、プール等の人工水利と、河川、池、湖、沼、海等の自然水利があり、人工水利と自然水利の適正な組合せを考慮することが必要である。その保有数の推移は、第8図のとおりである。

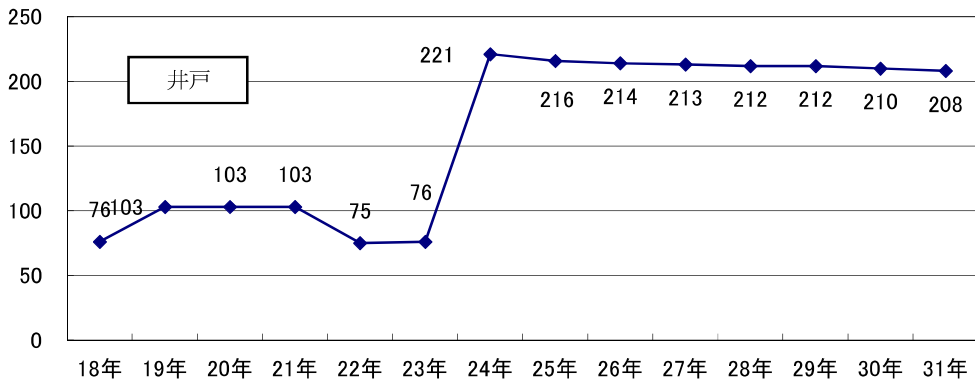
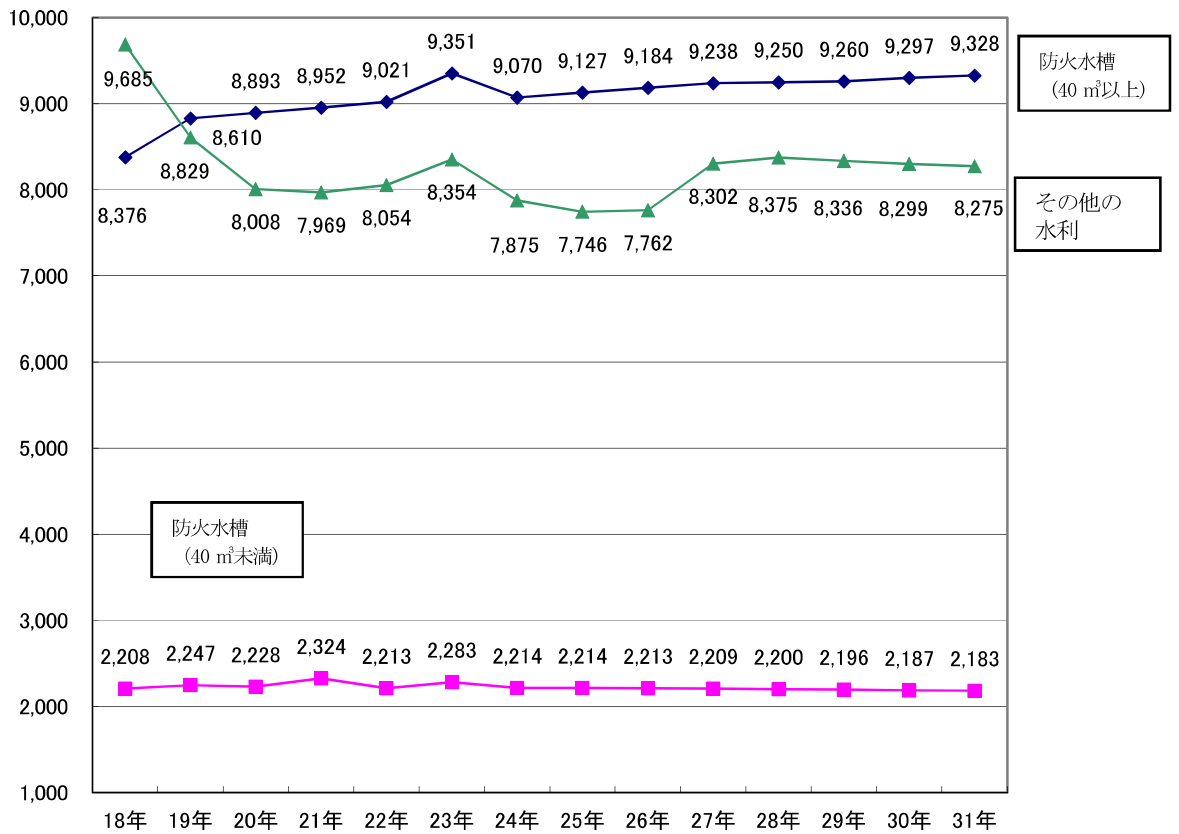
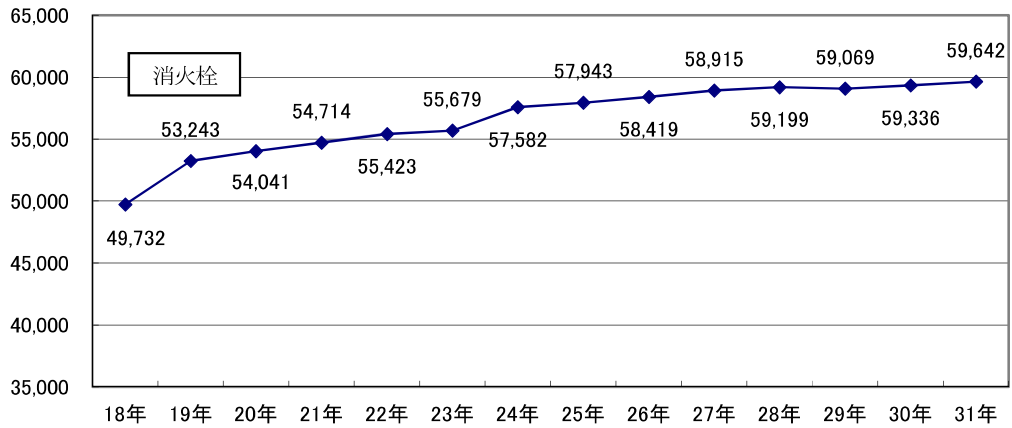


第4表 消防機械の保有数の推移

(毎年4月1日)

区 分		22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	31年
消防本部・署所	消防ポンプ自動車	142	143	136	133	131	131	135	137	142	140
	水槽付消防ポンプ自動車	75	76	75	75	77	77	79	71	65	64
	救助工作車	31	30	30	32	32	31	31	31	30	30
	小型動力ポンプ付積載車	36	35	34	34	32	32	31	30	30	30
	小型動力ポンプ	124	120	118	92	93	95	90	90	89	82
	はしご付消防ポンプ自動車(屈折含む)	34	32	32	31	32	34	29	29	29	29
	化学消防自動車	22	22	21	21	21	21	20	19	18	18
	救急自動車	163	162	163	162	162	162	162	163	164	164
	消防艇	3	2	3	3	3	3	3	3	3	3
	その他の消防自動車	194	196	213	173	172	217	212	182	181	171
消防団	消防ポンプ自動車	192	190	188	188	187	188	184	181	180	176
	水槽付消防ポンプ自動車	-	-	-	-	1	1	1	2	2	2
	小型動力ポンプ付積載車	1, 231	1, 229	1, 227	1, 225	1, 226	1, 230	1, 231	1, 232	1, 229	1,230
	小型動力ポンプ	1, 950	1, 934	1, 898	1, 924	1, 764	1, 726	1, 726	1, 699	1, 692	1,679
	その他の消防自動車	48	55	50	48	46	49	49	43	46	56
合 計	消防ポンプ自動車	334	333	324	321	318	319	319	318	322	316
	水槽付消防ポンプ自動車	75	76	75	75	78	78	80	73	67	66
	救助工作車	31	30	30	32	32	31	31	31	30	30
	小型動力ポンプ付積載車	1, 267	1, 264	1, 261	1, 259	1, 258	1, 262	1, 262	1, 262	1, 259	1,260
	小型動力ポンプ	2, 074	2, 054	2, 016	2, 016	1, 857	1, 821	1, 816	1, 789	1, 781	1,761
	はしご付消防ポンプ自動車(屈折含む)	34	32	32	31	32	34	29	29	29	29
	化学消防自動車	22	22	21	21	21	21	20	19	18	18
	救急自動車	163	162	163	162	162	162	162	163	164	164
	消防艇	3	2	3	3	3	3	3	3	3	3
	その他の消防自動車	242	251	263	221	218	267	261	225	228	227

第8図 消防水利(人工水利)の保有数の推移



(3) 消防通信施設

火災等の被害を最小限に抑えるためには、火災等を早期に覚知し、消防機関が素早く現場に到着するとともに、現場においては、情報の収集及び指揮命令の伝達を迅速かつ的確に行うことが重要である。

消防通信施設には、火災報知専用電話（119番）、火災報知機、消防電話、消防無線電話等があり、4月1日現在の状況は、第5表のとおりである。

第5表 消防通信施設等の状況

(毎年4月1日)

区 分		24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	31年
消防救急業務用無線局	基地局及び固定局	171	171	158	156	113	119	119	126
	移動局	2,344	2,206	2,010	1,984	2,791	2,375	2,389	2,922
消防機関にある電話(回線)	火災報知専用電話(119)	263	268	227	236	205	195	194	186
	消防電話(消防機関相互専用)	90	82	76	60	45	45	55	55
	一般加入電話	680	733	715	785	666	706	775	783
救急指令装置		29	28	20	3	3	4	5	4

(4) 化学消火薬剤

近年、産業経済の発展と生活様式の多様化に伴い、各種の危険物施設及び危険物品が増加しており、これらの危険物火災に対処するため化学消火薬剤の備蓄が図られている。4月1日現在の市町の備蓄状況は、第6表のとおりである。

第6表 化学消火剤の備蓄状況

(毎年4月1日)単位:k1

区 分	たん白系	合成界面活性剤	水成膜泡消火薬剤	水溶性液体用泡消火剤
25年	49.80	13.20	18.57	14.79
26年	48.98	22.12	11.88	13.31
27年	47.46	24.20	12.46	11.67
28年	58.22	23.17	11.89	1.84
29年	48.50	26.27	8.98	12.57
30年	45.34	23.72	6.42	12.38
31年	40.50	21.99	5.87	9.71

## 5 消防費

### (1) 消防費の決算状況

平成30年度の市町の消防費歳出決算額は442億0,657万円であり、普通会計歳出決算額に占める割合は3.2%となっている。これを前年度と比較すると、消防費歳出決算額は、5億6,282万円(1.3%)増加している。

一部事務組合を含めると、消防費歳出決算額は516億6,201万円となっており、前年度に比べ11億6,631万円(2.3%)増加している。また、1世帯当たりの消防費は39,261円、県民1人当たりでは18,200円となっている。前年度と比較すると、1世帯当たりでは669円、1人当たりでは475円の増加となっている。1人当たりの消防費が最も低い市町は、広島市で11,381円、ついで福山市(12,056円)、海田町(12,183円)の順となっており、最も高い市町は大崎上島町(62,858円)で広島市の約6倍となっている。

30年度消防費決算額の対前年度比較は、第7表のとおりである。

第7表 消防費の決算状況

区 分	単位	平成29年度 (A)	平成30年度 (B)	(B)-(A)
普通会計歳出決算額 (1)	千円	1,367,106,820	1,393,032,147	25,925,327
消防費決算額歳出決算額 (市町分)	千円	43,643,755	44,206,571	562,816
消防費決算額歳出決算額 (一部事務組合含む) (2)	千円	50,495,711	51,662,017	1,166,306
消防費決算額の財源内訳のうち 一般財源等	千円	42,079,302	43,082,100	1,002,798
1世帯当たりの消防費 $\frac{(2)}{\text{世帯数}}$	円	38,592	39,261	669
県民1人当たり消防費 $\frac{(2)}{\text{人口}}$	円	17,725	18,200	475
(2) / (1)	%	3.7	3.7	▲0.0

\* (2)の消防費決算額歳出決算額(一部事務組合含む)には、各市町から各消防組合への補助金及び負担金も含まれている。

### (2) 経費の性質別内訳

消防費歳出決算額の性質別内訳は、人件費が296億8,263万円と最も多く、消防費の約60%を占めている。その他には、普通建設事業費(60億8,524万円)、物件費

(43億1,349万円)などがある。前年度と比較すると、人件費は約1.5%の上昇、普通建設事業費は約4.0%の上昇となっている。平成30年度消防費の性質別歳出決算額の対前年度比較は、第8表のとおりである。

第8表 消防費の性質別歳出決算状況

(単位：千円，%)

区 分	平成29年度	平成30年度	対前年度比較	
	金 額 (A)	金 額 (B)	増 減 B-A (C)	増減率 C/A×100
人 件 費	29,241,983	29,682,634	440,651	1.5
物 件 費	4,094,244	4,313,491	219,247	5.3
普通建設事業費	5,853,272	6,085,242	231,970	4.0
補助事業費	457,698	615,876	158,178	34.6
単独事業費	5,367,646	5,432,990	65,344	1.2
その他	27,928	36,376	8,448	30.2
補 助 費 等	10,898,294	11,276,374	378,080	3.5
そ の 他	407,918	304,276	▲103,642	▲25.4
計	50,495,711	51,662,017	1,166,306	2.3

(3) 消防費の財源

ア 財源構成

消防費の財源としては、一般財源と特定財源とがある。一般財源は、地方税、地方交付税及び地方譲与税等などで430億8,210万円、特定財源は、国庫支出金、地方債、県支出金で54億85,290万円、その他の財源は、30億9,463万円である。また、地方交付税における消防費の基準財政需要額は358億1,952万円となり、前年に比べて1億1,070万円(0.3%)増加した。消防費決算額の財源内訳は、第9表のとおりである。

第9表 消防費決算額の財源内訳

(単位：千円，%)

区 分	平成29年度	平成30年度	対前年度比較	
	金 額 (A)	金 額 (B)	増 減 B-A (C)	増減率 C/A×100
一般財源等	42,079,302	43,082,100	1,002,798	2.4
特定財源等	5,381,346	5,485,290	103,944	1.9
国庫支出金	219,564	307,313	87,749	40.0
県支出金	81,023	96,815	15,792	19.5
地方債	5,080,759	5,081,162	403	0.0
その他財源	3,035,063	3,094,627	59,564	2.0
計	50,495,711	51,662,017	1,166,306	2.3

ウ 補助金

消防防災施設等整備に対する補助金の推移は第10表のとおりである。

第10表 消防防災施設等整備費補助事業（国庫）の推移

(単位：千円)

区分	ポンプ車	小型ポンプ付 積載車	耐震性貯水槽 (40m <sup>3</sup> 級)	その他	計
16年度	54,802	6,945	28,629	488,904	579,280
17年度	17,467	—	18,390	99,981	135,838
18年度	40,795	—	3,288	107,870	151,953
19年度	16,336	—	85,293	109,287	210,916
20年度	5,852	—	84,393	297,534	387,779
21年度	6,832	—	106,567	91,408	204,807
22年度	—	—	77,156	171,782	248,938
23年度	7,197	—	28,062	463,716	498,975
24年度	—	—	51,202	863,287	914,489
25年度	20,360	—	72,200	127,846	220,406
26年度	10,261	—	58,717	143,389	212,367
27年度	28,414	—	5,386	70,158	103,958
28年度	90,918	—	43,088	145,807	279,813
29年度	20,719	—	37,702	14,549	72,970
30年度	22,579	—	49,395	29,098	101,072

第1-1表 消防力総括票

区 分		単位	平成30年 4月1日現在 (A)	平成31年 4月1日現在 (B)	(B) - (A)	
1 消 防 職 員 ・ 署 所	(1) 消防本部数	本部	13	13	0	
	消防署数	署	37	38	1	
	出張所数	所	78	77	△ 1	
	消防職員数(実員)	人	3,653	3,667	14	
	<div style="display: inline-block; vertical-align: middle; font-size: 2em;">{</div> 消防職員数(条例定員)	〃	〃	3,594	3,624	30
		消防吏員数(実員)	〃	3,628	3,645	17
		その他の職員数(実員)	〃	25	22	△ 3
団 数	(2) 消防団数	団	30	30	0	
	分団数	分団	547	546	△ 1	
	消防団員数(条例定数)	人	23,468	23,388	△ 80	
	〃(実員)	〃	21,975	21,542	△ 433	
2 消 防 費	消防費決算額(ア)	千円	50,495,711	51,662,017	1,166,306	
	普通会計歳出決算額(イ)	〃	1,367,106,820	1,393,032,147	25,925,327	
	(ア) / (イ) × 100	%	3.7	3.7	0.0	
3 消 防 機 械	(1) 消防ポンプ自動車	台	142	140	△ 2	
	消防水槽付消防ポンプ自動車	〃	65	64	△ 1	
	小型動力ポンプ	〃	89	82	△ 7	
	はしご付消防自動車(屈折はしご付含む)	〃	29	29	0	
	救助工作車	〃	30	30	0	
	化学消防車	〃	18	18	0	
	救急自動車	〃	164	164	0	
	消防艇	隻	3	3	0	
	小型動力ポンプ付積載車	台	30	30	0	
	その他の消防自動車等	〃	181	171	△ 10	
	ヘリコプター	機	1	1	0	
	(2)	消防ポンプ自動車	台	180	176	△ 4
		消防水槽付消防ポンプ自動車	〃	2	2	0
		小型動力ポンプ	〃	1,692	1,679	△ 13
小型動力ポンプ付積載車		〃	1,229	1,230	1	
その他の消防自動車等		〃	46	56	10	
4 消 防 水 利	消火栓	基	59,336	59,642	306	
	防火水槽	{ 40立方メートル以上	〃	9,297	9,328	31
		{ 20~40立方メートル未満	〃	2,187	2,183	△ 4
	井戸	個	210	208	△ 2	
	その他	箇所	8,299	8,275	△ 24	
5 火 災 通 信 施 設	消防用無線局	{ 基地局及び固定局	局	119	126	7
		{ 移動局	〃	2,389	2,922	533
	火災報知器	{ 受信機	基	0	0	0
		{ 発信機	〃	0	0	0
	消防機関に あるもの	{ 火災報知専用電話	回線	194	186	△ 8
		{ 消防電話	〃	55	55	0
		{ 加入電話	〃	775	783	8

消防費決算額の欄は、(A)欄:平成29年度決算状況、(B)欄:平成30年度決算状況をそれぞれ示す。

第1-2表 消防本部一覧

区 分	消防本部 設置年月日	管内面積(km <sup>2</sup> )	管内人口(人)	組合構成市町又は委託町
広島市消防局	昭和23. 3. 7	1,457.33	1,270,304	海田町, 熊野町, 坂町, 安芸太田町, 廿日市市吉和地区
呉市消防局	昭和23. 3. 7	352.81	224,922	
三原市消防本部	昭和23. 3. 7	749.65	110,693	世羅町
尾道市消防局	平成18. 1. 10	285.11	137,643	
大竹市消防本部	昭和25. 3. 25	78.66	27,212	
東広島市消防局	平成17. 2. 7	796.50	220,946	竹原市, 大崎上島町
廿日市市消防本部	昭和32. 4. 1	343.96	116,829	(吉和地区を除く)
安芸高田市消防本部	平成16. 3. 1	537.75	28,808	
江田島市消防本部	昭和48. 4. 1	100.70	23,501	
府中町消防本部	昭和42. 4. 1	10.41	52,224	
北広島町消防本部	平成17. 2. 1	646.20	18,780	
備北地区消防組合 消防本部	昭和45. 10. 1	2,024.63	88,112	三次市, 庄原市
福山地区消防組合 消防局	平成2. 4. 1	1,095.87	518,658	福山市, 府中市, 神石高原町

※ 面積は, 国土地理院調査H30.10.1現在。人口は, 住民基本台帳H31.1.1現在。



第1-3表 消防の現況

区分 団体名	消防本部・署所			消防団			人口	世帯数	面積 (km <sup>2</sup> )	普通会計歳出 決算 (H30年度) (A) (千円)	消防費 (H30年度) (B) (千円)	消防費に係る 基準財政需要額 (H30年度) (C) (千円)	一般財源等 (H30年度) (D) (千円)	B/A (%)	C/B (%)	D/B (%)
	消防署数	出張所数	職員数	消防団数	分団数	団員数										
広島市	8	31	1,335	8	84	2,565	1,196,138	564,275	906.68	616,099,558	13,612,980	13,371,154	11,412,093	2.2	98.2	83.8
呉市	3	11	382	1	36	1,735	224,922	110,358	352.81	104,317,754	5,042,265	2,771,167	3,470,893	4.8	55.0	68.8
竹原市				1	6	378	25,690	12,392	118.23	14,177,304	531,085	415,671	477,313	3.7	78.3	89.9
三原市	1	6	169	1	30	1,308	94,384	43,696	471.51	50,243,791	2,094,682	1,304,393	1,450,980	4.2	62.3	69.3
尾道市	3	4	206	1	45	1,632	137,643	64,653	285.11	61,498,242	2,462,359	1,771,682	2,179,623	4.0	72.0	88.5
福山市				1	60	2,848	469,960	208,935	518.14	165,925,591	5,666,544	5,157,817	5,495,886	3.4	91.0	97.0
府中市			0	1	13	819	39,595	17,411	195.75	19,529,370	695,552	601,748	628,482	3.6	86.5	90.4
三次市				1	39	1,493	52,556	23,470	778.14	35,923,650	1,445,810	950,579	1,279,074	4.0	65.7	88.5
庄原市				1	24	1,627	35,556	15,605	1,246.49	30,693,009	1,117,472	773,903	975,670	3.6	69.3	87.3
大竹市	1		47	1	12	329	27,212	12,858	78.66	14,231,617	486,970	473,888	423,868	3.4	97.3	87.0
東広島市	3	6	295	1	46	1,548	187,718	85,012	635.16	76,015,943	3,075,945	2,267,040	2,211,244	4.0	73.7	71.9
廿日市市	4	1	193	1	24	616	117,483	51,906	489.48	59,097,089	2,271,451	1,541,241	1,922,746	3.8	67.9	84.6
安芸高田市	1		58	1	37	824	28,808	13,528	537.75	21,197,908	675,007	668,429	556,867	3.2	99.0	82.5
江田島市	1	1	70	1	17	495	23,501	12,515	100.70	15,074,928	962,566	559,418	587,385	6.4	58.1	61.0
府中町	1	0	59	1	3	68	52,224	22,842	10.41	16,871,595	707,681	687,662	568,398	4.2	97.2	80.3
海田町				1	3	96	30,009	13,376	13.79	10,159,221	365,613	445,084	349,910	3.6	121.7	95.7
熊野町	0	0		1	10	155	24,180	10,587	33.76	9,488,370	321,454	366,414	307,644	3.4	114.0	95.7
坂町				1	8	197	13,048	5,672	15.69	9,573,363	220,472	228,588	189,004	2.3	103.7	85.7
安芸太田町				1	14	424	6,275	3,131	341.89	7,157,151	289,740	191,829	246,498	4.0	66.2	85.1
北広島町	1	3	59	1	14	725	18,780	8,565	646.20	16,017,866	658,564	444,440	583,663	4.1	67.5	88.6
大崎上島町		0		1	9	330	7,538	4,236	43.11	7,589,745	473,825	204,914	270,668	6.2	43.2	57.1
世羅町				1	5	674	16,309	6,874	278.14	11,819,099	571,619	364,787	435,545	4.8	63.8	76.2
神石高原町				1	7	656	9,103	3,957	381.98	11,584,430	456,915	257,674	393,497	3.9	56.4	86.1
備北地区消防組合	3	7	213			-	-	-	-	2,213,062	1,522,499	-	1,413,065	68.8	-	92.8
福山地区消防組合	8	7	581			-	-	-	-	6,532,491	5,932,947	-	5,252,084	90.8	-	88.5
市町計	27	63	2,873	30	546	21,542	2,838,632	1,315,854	8,479.58	1,384,286,594	44,206,571	35,819,522	36,416,951	3.2	81.0	82.4
組合計	11	14	794	-	-	-	-	-	-	8,745,553	7,455,446	-	6,665,149	85.2	-	89.4
県計	38	77	3,667	30	546	21,542	2,838,632	1,315,854	8,479.58	1,393,032,147	51,662,017	35,819,522	43,082,100	3.7	69.3	83.4

※ 平成31年度消防防災・震災対策現況調査より。

(消防本部の職員数及び消防団の団員数はH31.4.1現在。人口及び世帯数は、住民基本台帳H30.1.1現在。面積は、国土地理院調査H30.10.1現在。)

(普通会計歳出決算額、消防費、消防費に係る基準財政需要額及び一般財源等は、平成30年度地方財政状況調査より)

第1-4表 階級別消防吏員数

(平成31年4月1日現在 単位:人)

区分 消防本部名	小計		消防総監	消防司監	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	平均年齢
		うち女性											
県計	3,645	—	—	1	11	25	114	421	821	1,201	167	884	37.4
うち女性	98	—	—	—	—	—	1	13	11	32	8	33	0.0
広島市	1,333	48	—	1	6	6	56	232	330	373	1	328	35.5
呉市	375	10	—	—	1	4	18	34	78	122	19	99	39.9
三原市	167	2	—	—	—	1	—	6	22	72	18	48	39.5
尾道市	205	4	—	—	1	2	5	26	60	81	6	24	39.9
大竹市	46	—	—	—	—	—	1	4	20	11	5	5	37.1
東広島市	291	7	—	—	1	3	12	15	66	115	16	63	38.3
廿日市市	192	5	—	—	—	1	1	10	32	69	24	55	41.0
安芸高田市	58	3	—	—	—	—	1	5	13	16	4	19	35.6
江田島市	70	3	—	—	—	—	1	9	14	22	1	23	38.6
府中町	59	2	—	—	—	—	1	5	17	17	5	14	37.2
北広島町	57	—	—	—	—	—	1	5	11	20	3	17	38.9
備北地区 消防組合	212	2	—	—	1	—	6	16	46	66	27	50	36.3
福山地区 消防組合	580	12	—	—	1	8	11	54	112	217	38	139	37.5

第1-5表 勤務体制別消防職員数

(平成31年4月1日現在 単位:人)

区分 消防本部名	消防職員の内訳										
	計	消防吏員数								その他の職員	
		毎日勤務者	うち女性	2部制	うち女性	3部制	うち女性	派遣等	うち女性		うち女性
県計	3,667	649	55	2,863	38	42	1	91	4	22	6
広島市	1,335	240	26	999	19	42	1	52	2	2	1
呉市	382	63	8	310	2	—	—	2	—	7	—
三原市	169	23	—	144	2	—	—	—	—	2	1
尾道市	206	32	3	173	1	—	—	—	—	1	1
大竹市	47	8	—	38	—	—	—	—	—	1	—
東広島市	295	42	3	233	2	0	0	16	2	4	1
廿日市市	193	34	4	155	1	—	—	3	—	1	—
安芸高田市	58	25	2	32	1	—	—	1	—	—	—
江田島市	70	18	—	50	3	—	—	2	—	—	—
府中町	59	11	1	44	1	—	—	4	0	—	—
北広島町	59	8	—	49	—	—	—	—	—	2	1
備北地区消防組合	213	35	1	176	1	—	—	1	—	1	—
福山地区消防組合	581	110	7	460	5	—	—	10	—	1	1

第1-6表 在職年数別消防吏員数

(平成31年4月1日現在 単位:人)

区分 消防本部名	計	5 年 未 満	5 年 以 上 10 年 未 満	10 年 以 上 15 年 未 満	15 年 以 上 20 年 未 満	20 年 以 上 25 年 未 満	25 年 以 上 30 年 未 満	30 年 以 上
県 計	3,645	722	697	534	307	310	464	611
広島市	1,333	305	307	214	92	66	114	235
呉市	375	77	60	27	38	44	36	93
三原市	167	35	20	28	7	11	21	45
尾道市	205	22	22	50	23	5	54	29
大竹市	46	3	9	13	5	6	6	4
東広島市	291	46	45	48	33	22	62	35
廿日市市	192	31	26	15	17	28	35	40
安芸高田市	58	17	10	7	2	11	5	6
江田島市	70	16	12	3	6	3	21	9
府中町	59	9	13	9	7	3	16	2
北広島町	57	19	5	4	3	—	8	18
備北地区消防組合	212	53	36	28	15	20	26	34
福山地区消防組合	580	89	132	88	59	91	60	61

第1-7表 階級別消防団員数

(平成31年4月1日現在 単位:人)

区分 団体名	小計		団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	平均年齢	条例定数
		うち女性									
県計	21,542	—	30	167	727	837	1,705	3,017	15,059	45.0	23,388
うち女性	572	—	—	—	15	21	33	52	451	—	—
広島市	2,565	151	8	17	92	176	282	398	1,592	47.0	2,753
呉市	1,735	30	1	16	40	56	285	425	912	47.7	2,200
竹原市	378	16	1	2	6	8	13	54	294	48.1	430
三原市	1,308	15	1	8	31	31	81	128	1,028	48.1	1,369
尾道市	1,632	45	1	13	53	56	184	281	1,044	43.8	1,716
福山市	2,848	50	1	8	68	120	172	172	2,307	40.4	2,864
府中市	819	15	1	4	21	26	49	115	603	43.9	846
三次市	1,493	54	1	11	49	80	130	204	1,018	46.5	1,620
庄原市	1,627	5	1	24	34	47	111	186	1,224	43.6	1,765
大竹市	329	33	1	3	14	15	28	56	212	45.6	330
東広島市	1,548	74	1	14	76	46	92	175	1,144	47.2	1,637
廿日市市	616	28	1	5	34	24	39	87	426	46.2	732
安芸高田市	824	10	1	9	55	36	37	93	593	45.2	865
江田島市	495	18	1	8	17	19	55	108	287	48.2	614
府中町	68	3	1	2	3	3	5	31	23	45.7	75
海田町	96	10	1	1	3	3	18	11	59	46.9	125
熊野町	155	—	1	2	10	10	4	19	109	43.9	157
坂町	197	0	1	2	8	8	16	52	110	42.5	220
安芸太田町	424	4	1	4	23	15	39	94	248	47.6	500
北広島町	725	2	1	4	39	15	0	73	593	43.5	795
大崎上島町	330	—	1	3	12	9	19	23	263	43.0	360
世羅町	674	9	1	3	19	6	20	131	494	42.3	700
神石高原町	656	—	1	4	20	28	26	101	476	41.9	715

第1-8表 在職年数別消防団員数

(平成31年4月1日現在 単位:人)

区 分 団 体 名	計	5 年 未 満	5 年 以 上 10 年 未 満	10 年 以 上 15 年 未 満	15 年 以 上 20 年 未 満	20 年 以 上 25 年 未 満	25 年 以 上 30 年 未 満	30 年 以 上
県 計	21,542	4,096	3,757	3,543	3,189	2,928	2,159	1,870
広島市	2,565	527	448	432	357	286	269	246
呉市	1,735	304	306	277	241	221	171	215
竹原市	378	64	38	68	60	64	39	45
三原市	1,308	210	222	205	189	193	139	150
尾道市	1,632	329	321	247	259	253	125	98
福山市	2,848	666	605	542	410	336	201	88
府中市	819	113	123	128	143	125	110	77
三次市	1,493	268	235	227	196	210	201	156
庄原市	1,627	274	251	268	277	261	182	114
大竹市	329	67	67	47	49	31	33	35
東広島市	1,548	249	246	288	235	195	187	148
廿日市市	616	144	88	95	85	70	37	97
安芸高田市	824	145	149	129	143	114	90	54
江田島市	495	111	98	72	57	53	43	61
府中町	68	22	6	11	9	6	3	11
海田町	96	23	18	21	12	11	11	—
熊野町	155	39	33	20	26	18	7	12
坂町	197	57	39	35	22	18	17	9
安芸太田町	424	52	62	53	55	49	65	88
北広島町	725	102	122	123	94	152	77	55
大崎上島町	330	64	72	36	55	46	34	23
世羅町	674	134	115	126	116	95	49	39
神石高原町	656	132	93	93	99	121	69	49

第1-9表 消防ポンプ自動車等現有数(消防本部・署所)(その1)

(平成31年4月1日現在)

区分 消防本部名	普通消防ポンプ自動車	水槽付消防ポンプ自動車	はしご付消防ポンプ自動車 (ポンプ付でない車両を含む)				ない 車 両 を 含 む ( ポ ン プ 付 で な い 車 両 を 含 む )	屈折はしご付消防ポンプ自動車	大型 高 所 放 水 車	泡 原 液 搬 送 車	化学消防自動車		救 急 自 動 車	指 揮 車	消 防 艇	救 助 工 作 車	林 野 火 災 工 作 車	電 源 ・ 照 明 車	小型動力ポンプ	
	B ・ 1 以 上	B ・ 1 以 上	18 m 以 下	24 m	30 m	38 m 以 上					泡 消 火 型	粉 末 消 火 型							車 ン 小 プ 型 付 積 力 載 ポ	も し の て い な い 積 載
県計	140	64	3	4	18	3	1	1	2	18	-	164	40	3	30	-	0	30	52	
広島市	31	36	1	2	9	1	-	-	-	3	-	45	8	1	8	-	-	2	40	
呉市	21	3	-	-	1	1	-	-	-	2	-	16	7	-	2	-	-	6	-	
三原市	7	3	-	-	1	-	-	-	-	2	-	9	5	-	1	-	-	4	-	
尾道市	9	4	1	-	1	-	-	-	-	1	-	10	1	-	1	-	-	3	-	
大竹市	2	1	-	-	-	-	-	-	1	1	-	3	1	-	1	-	-	-	3	
東広島市	16	4	-	1	1	-	1	-	-	3	-	18	-	-	3	-	-	1	-	
廿日市市	4	5	-	-	1	-	-	-	-	1	-	11	-	1	2	-	-	1	-	
安芸高田市	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	4	1	-	1	-	-	1	2	
江田島市	2	1	-	-	-	-	-	1	1	-	-	5	2	-	1	-	-	2	-	
府中町	3	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	4	1	-	1	-	-	1	2	
北広島町	4	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	1	-	1	-	-	-	3	
備北地区消防組合	14	1	-	1	1	-	-	-	-	2	-	13	6	-	3	-	-	-	-	
福山地区消防組合	27	4	1	-	2	1	-	-	-	2	-	21	7	1	5	-	-	9	2	

第1-9表 消防ポンプ自動車等現有数(消防本部・署所)(その2)

(平成31年4月1日現在)

区分 消防本部名	排煙・高発泡車	広報車	空気充填車	資機材搬送車	消火剤投入車	破壊工作車	レッカー車	クレーン車	震災救難車	屈折放水塔車	消防活動全般車用	水槽車	耐煙救出車	支援車	人員搬送車	給食・給水車	起震車	その他の車両	ヘリコプター	海水利用型消防水利
県計	-	38	-	34	-	-	-	-	-	0	2	3	-	3	4	-	1	42	1	1
広島市	-	11	-	8	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	1	-	1	16	1	1
呉市	-	1	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	6	-	-
三原市	-	3	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-
尾道市	-	7	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
大竹市	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
東広島市	-	1	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	6	-	-
廿日市市	-	1	-	5	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	6	-	-
安芸高田市	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
江田島市	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	1	-	-
府中町	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
北広島町	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
備北地区消防組合	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福山地区消防組合	-	10	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	2	-	-



第1-10表 消防ポンプ自動車等現有数(消防団)

(平成31年4月1日現在)

区分 団体名	上自普通 自動車 (B1 ポン プ)	以上 ポン プ 付 消 防 ボ ン プ	指 揮 車	小型動力ポンプ			広 報 車	搬 送 機 材	水 槽 車
				付小 積型 載動 力 ボ ン プ	し車 て両 いに 積積 載載 もの	手 引 動 力 ボ ン プ			
県計	176	2	33	1,230	444	5	10	1	1
広島市	32	—	—	124	168	—	—	—	—
呉市	1	—	3	139	40	—	1	—	—
竹原市	—	—	1	27	2	—	—	—	—
三原市	8	—	—	50	55	—	2	—	—
尾道市	4	—	5	123	13	—	—	1	—
福山市	59	—	1	111	2	—	1	—	—
府中市	9	—	1	35	6	—	1	—	—
三次市	8	—	1	121	2	—	1	—	—
庄原市	4	—	—	96	59	—	—	—	—
大竹市	1	—	1	24	4	—	1	—	—
東広島市	9	—	1	62	55	—	1	—	—
廿日市市	5	—	2	45	—	5	—	—	—
安芸高田市	4	2	5	46	14	—	—	—	1
江田島市	9	—	1	28	1	—	—	—	—
府中町	3	—	1	—	—	—	—	—	—
海田町	—	—	—	8	0	—	—	—	—
熊野町	0	0	—	11	—	—	1	—	—
坂町	1	—	—	11	3	—	—	—	—
安芸太田町	3	—	2	35	2	—	1	—	—
北広島町	3	—	—	45	4	—	—	—	—
大崎上島町	1	—	1	25	10	—	—	—	—
世羅町	3	0	3	43	—	—	—	0	—
神石高原町	9	0	4	21	4	0	0	0	—

第1-11表 消防水利の現況(その1)

(平成31年4月1日現在)

	合 計	消 火 栓			防 火 水 槽																井 戸		
		計	公 設	私 設	計	100m <sup>3</sup> 以上				小 計	防 火 水 槽 の うち 公 設				小 計	防 火 水 槽 の うち 私 設				計	公 設	私 設	
						100m <sup>3</sup> 以上	60m <sup>3</sup> 以上 100m <sup>3</sup> 未満	40m <sup>3</sup> 以上 60m <sup>3</sup> 未満	20m <sup>3</sup> 以上 40m <sup>3</sup> 未満		100m <sup>3</sup> 以上	60m <sup>3</sup> 以上 100m <sup>3</sup> 未満	40m <sup>3</sup> 以上 60m <sup>3</sup> 未満	20m <sup>3</sup> 以上 40m <sup>3</sup> 未満		100m <sup>3</sup> 以上	60m <sup>3</sup> 以上 100m <sup>3</sup> 未満	40m <sup>3</sup> 以上 60m <sup>3</sup> 未満	20m <sup>3</sup> 以上 40m <sup>3</sup> 未満				
合計	71,361	59,642	57,708	1,934	11,511	356	478	8,494	2,183	9,267	109	216	7,528	1,414	2,244	247	262	966	769	208	18	190	
広島市	29,380	27,158	26,452	706	2,222	158	187	1,689	188	1,447	33	28	1,314	72	775	125	159	375	116	—	0	0	
呉市	5,594	4,887	4,690	197	705	42	64	486	113	482	7	44	369	62	223	35	20	117	51	2	—	2	
竹原市	539	361	353	8	173	5	4	21	143	149	3	2	11	133	24	2	2	10	10	5	1	4	
三原市	1,698	1,011	1,011	—	675	17	23	535	100	558	6	15	475	62	117	11	8	60	38	12	1	11	
尾道市	4,000	3,519	3,404	115	481	16	14	352	99	378	2	4	306	66	103	14	10	46	33	—	—	—	
福山市	9,345	8,235	7,543	692	1,082	34	21	857	170	895	21	20	726	128	187	13	1	131	42	28	16	12	
府中市	1,109	740	739	1	369	—	11	271	87	360	0	8	267	85	9	—	3	4	2	—	—	—	
三次市	2,210	1,353	1,353	—	857	5	4	660	188	817	—	—	639	178	40	5	4	21	10	—	—	—	
庄原市	1,646	1,017	1,017	—	629	3	18	452	156	617	2	17	449	149	12	1	1	3	7	—	—	—	
大竹市	847	814	747	67	33	—	2	30	1	32	—	2	29	1	1	—	—	1	—	—	—	—	
東広島市	5,275	4,412	4,391	21	863	21	27	696	119	733	7	18	617	91	130	14	9	79	28	—	—	—	
廿日市市	2,341	1,849	1,820	29	491	19	19	443	10	473	16	16	431	10	18	3	3	12	—	1	—	1	
安芸高田市	638	147	147	—	491	4	3	389	95	464	3	3	382	76	27	1	—	7	19	—	—	—	
江田島市	798	527	527	—	271	9	18	131	113	229	4	12	123	90	42	5	6	8	23	—	—	—	
府中町	1,030	958	932	26	72	5	8	53	6	34	0	0	31	3	38	5	8	22	3	—	0	0	
海田町	835	622	609	13	77	6	10	44	17	34	—	—	28	6	43	6	10	16	11	136	—	136	
熊野町	516	443	436	7	73	0	4	67	2	57	0	0	57	0	16	0	4	10	2	—	0	0	
坂町	595	509	508	1	86	4	13	66	3	48	1	1	46	—	38	3	12	20	3	—	—	—	
安芸太田町	440	189	183	6	251	—	—	157	94	164	—	—	151	13	87	—	—	6	81	—	—	—	
北広島町	822	423	381	42	399	—	—	211	188	245	—	—	206	39	154	—	—	5	149	—	—	—	
大崎上島町	268	114	111	3	153	2	2	133	16	146	1	1	130	14	7	1	1	3	2	1	—	1	
世羅町	647	207	207	—	417	—	—	343	74	415	—	0	342	73	2	—	—	1	1	23	—	23	
神石高原町	788	147	147	—	641	6	26	408	201	490	3	25	399	63	151	3	1	9	138	—	—	—	

第1-11表 消防水利の現況(その2)

(平成31年4月1日現在)

	その他						
	計	河川・溝等	海・湖	プ ー ル	濠・池等	下水道	その他
合計	8,275	4,491	389	812	2,186	—	397
広島市	931	582	46	266	35	—	2
呉市	318	10	46	50	3		209
竹原市	122	10	67	14	31		—
三原市	385	171	2	34	153	—	25
尾道市	578	72	71	36	355		44
福山市	684	140	25	134	385	—	—
府中市	173	130	—	16	27		—
三次市	549	510	—	39	—		—
庄原市	874	836	—	38	—		—
大竹市	40	24	7	4	5		—
東広島市	1,844	996	0	43	765	—	40
廿日市市	428	325	75	22	5		1
安芸高田市	371	285	—	22	64		—
江田島市	98	2	42	8	46		—
府中町	8	0	0	7	1	—	0
海田町	23	9	2	9	3		—
熊野町	59	15	0	6	38	—	0
坂町	4	—	—	4	—		—
安芸太田町	83	71	—	10	2		—
北広島町	141	91	—	12	38		—
大崎上島町	119	1	6	4	61		47
世羅町	156	68	—	16	72		—
神石高原町	287	143	—	18	97		29

第1-12表 化学消火薬剤備蓄状況

(平成31年4月1日現在)

区分 消防本部名	計 (k l)  (ア) ~ (オ)	化学消火薬剤種別				
		たん白系 (k l)		合成界面 活性剤	水成膜泡 消火薬剤	水溶性液体 用 泡消火薬剤 (耐アル コール用)
		3%型 (ア)	6%型 (イ)	(k l) (ウ)	(k l) (エ)	(k l) (オ)
県計	78.07	40.30	0.20	21.99	5.87	9.71
広島市	3.84	—	—	0.56	—	3.28
呉市	4.41	—	—	1.71	2.70	—
三原市	2.95	—	—	1.22	1.73	—
尾道市	4.20	—	—	3.86	—	0.34
大竹市	17.50	17.50	—	—	—	—
東広島市	4.06	—	—	2.6	0.24	1.22
廿日市市	1.15	—	0.20	0.39	—	0.56
安芸高田市	1.20	—	—	—	1.20	—
江田島市	21.80	21.80	—	—	—	—
府中町	0.20	—	—	0.20	—	—
北広島町	0.90	0.16	—	0.74	—	—
備北地区消防組合	3.33	0.84	—	2.49	—	—
福山地区消防組合	12.53	—	—	8.22	—	4.31